

## 上々の滑り出し

先週、着任式・始業式・入学式を終え、令和4年度が本格的にスタートしました。どの生徒も気分一新、新たな目標・決意を持って臨んでくれました。

着任式で10名の先生方を迎えました。昨年から引き続き勤務される先生方より人数が多く、改めて新生加津佐中を実感したところです。また、数名の先生は本校勤務2回目という自己紹介もあり、心強く思いました。

始業式において、2・3年生の代表者が“新年度の決意”を、また、入学式において、新入生代表が“誓いの言葉”を述べてくれました。非常に素晴らしいスピーチでしたので、以下に3年生代表・林田星那さんの決意の言葉と、新入生代表・杉本悠馬さんの誓いの言葉を紹介します。

(誓いの言葉は抜粋)

今日、この日を迎え、私達は加津佐中学校の最上級生としての1年間が始まります。そこで、私が高めたいと思う3つの「力」について述べたいと思います。1つ目の力は「自主性」です。3年生になると共に、1つ1つの行事を主体となって行動しなければならないことが、今まで以上に増えてきます。なので、1年生、2年生のときの経験をもとに自主性を高めていきたいです。2つ目の力は「調整力」です。自主性を身に付ける一方で、一人一人の考え方、行動の仕方など様々で、これから仲間と共に協力する上で必ず異なる意見が出てくると思います。そんなときに、自分がいろんな意見を取りまとめ、みんなの役に立てるよう調整力を高めたいです。3つ目の力は「傾聴力」です。自分から行動するだけでなく、時と場合によって一人一人の意見に耳を傾け、相手が最も言いたいことを理解できるよう、傾聴を高めたいです。以上、3つの力をうまく使いこなすことで、話し役、時には聞き役に回り、自分なりの形で活躍していきたいです。そして、私達3年生が最上級生としてあるべき姿を考え、有意義な1年間にしたいです。

今、入学式を迎え、いよいよ中学生になったという実感が少しずつわいています。中学校では学ぶ教科も増え、小学校の学習内容よりも更に深く学ぶことになります。特に算数が数学に変わるので、どのように学習ができ、どのように深めていくことができるのか楽しみです。また、小学校にはない行事や部活があります。僕はクラスの仲間と協力して行事を成功させ、友達と共に部活を一生懸命に取り組んでいきたいと思います。しかし、楽しい中学校生活の中にも、勉強と部活の両立や、自分から積極的に行動することが必要になると思います。また、中学校生活を送っていく中で、不安や悩みも出てくると思います。そのときは、小学校で学んだことを生かし、クラスの仲間と声をかけあいながら頑張っていこうと思います。

私達新入生は、先輩たちが守り継がれてきた加津佐中学校の伝統を受け継ぎながら、実りある中学校生活を送りたいと思います。(中略)加津佐中学校の校訓である「誠実・気力」を胸に、これから過ごす3年間の中学校生活が、私達新入生にとって充実したものになるよう努力し続けることを誓い、新入生代表の言葉とします。

